

あいさつ運動の好事例

岡山市立吉備中学校

(生徒数 870名 教職員 60名)

クラス対抗あいさつ運動

アピールポイント

日頃は生徒会執行部や一部の専門委員しか正門に立つことがないので、役員以外の生徒が正門であいさつをする機会を作りました。

クラスごとに行うことで、クラス内のあいさつの意識も高めることもできました。

実際の様子



取り組みの概要

■生徒の実態

普段から気持ちよくあいさつができる生徒も多いです。この取り組みでは、いつもより大きな声で集団のまとまったあいさつができ、活気が出て、クラスの一体感も高まっています。

■活動内容

「対抗」という言葉ではありますが、優劣や参加人数を競うのではなく、クラスごとに日を決めて、部活の朝練習や家庭の事情で参加できない生徒を除くクラスの生徒や先生があいさつ運動に参加しました。

■取り組みの参加メンバー

各クラスの参加可能な生徒、教職員が多数参加。
生徒会が中心となって実施。

■成果・課題

- ・クラスであいさつ運動をすることがPTAの間でも話題になりました。
- ・各クラスの半数以上の生徒が参加することができました。
- ・朝の正門が活気づき、良い1日のスタートが切れました。